郡山市報道資料　- Press Release -

2026 年 11 月 17 日
郡山市政策開発部
ＤＸ戦略課
課長　村上　正則
TEL：924－2518

「郡山市オンライン申請サービス」における
メールアドレス漏えいの調査結果について（第２報）

令和８年 11 月４日に報道発表いたしました「本市が利用しているシステムの外部サービスに対する不正アクセスによる個人情報等の漏えいの可能性について」のうち、「郡山市オンライン申請サービス」（株式会社 TKC）のメール配信機能を担う外部サービス「アララメッセージ」（アララ株式会社）への不正アクセスにより、利用者のメールアドレスが漏えいした恐れがある事案について、その後の調査により、本市における漏えい件数および対象期間が判明いたしました。

対象となる利用者の皆様には、多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

1　漏えいした項目及び件数

項目： 利用者のメールアドレス

件数： 7,486 件

※ 11 月 4 日時点では、本サービスにおける全利用者登録数（約 32,600 件）に漏えいの可能性があるとして公表しておりましたが、システム提供事業者による特定作業の結果、上記件数であることが確定いたしました。

※ 氏名、住所、パスワード、メール本文等のその他の情報は漏えいしておらず、また、「郡山市オンライン申請サービス」自体への不正アクセスは確認されていない旨の報告を受けています。

2　対象となるメールアドレス

令和 8 年 7 月 1 日（水曜日）から 10 月 31 日（土曜日）までの間に、本システムからメールを受信された方のアドレス。

（例：利用者登録、アドレス変更、パスワード再設定、ログイン通知、申請受付・完了通知等のメールを本システムから受信された方）

※ 送信元アドレスは「koriyama-online@city.koriyama.lg.jp」です。

3　対象の特定方法

アララ株式会社から提供されたログ情報をもとに、システム提供事業者である株式会社 TKC において分類・照合を行い、特定したものです。

4　二次被害防止に向けた注意喚起

漏えいしたメールアドレスを利用し、本市やシステム運営者を装った「なりすましメール」等の不審なメールが送信される可能性があることから、ウェブサイトを通じて、以下の点について注意喚起を行っています。

- 心当たりのないメールに記載された URL をクリックしたり、添付ファイルを開いたりしないこと。
- 不審なサイトで ID、パスワード、クレジットカード情報等を入力しないこと。
- 本市や事業者が、メールや電話でパスワードそのものを聞き出すことはないこと。

5　今後の対応

今回の事態を重く受け止め、引き続きシステム提供事業者である株式会社 TKC に対し、再発防止策の徹底と不正アクセスの原因究明を求めてまいります。

なお、現在停止しているメール配信機能については、株式会社 TKC において別の配信サービスへ切り替え、安全性を確認した上で、11 月 18 日（水）より「ログイン通知」や「利用者登録時の認証」などの一部機能に限定して再開を予定しています。